

# スウィング

ここでは様々なダンスの総称として用いる。もともとは、アメリカのダンスクラブでジャズ音楽で踊られたものである。例えばリンディ、ジャイブ、ジルバ、ロックンロールなどで、これらは過去75年間のダンスの一部である。新しいダンスは少しずつ違う何かをもたらしたが、ほとんどは似たような基本的概念を持っていた。男性は音楽のリズムを目立たせて、女性をハンド・イン・ハンドのポジションからステップ・パターンを通じて連れていき、ときどき腕の下を通したり、女性にターンやスピンをさせたりする。1960年代からは、しばしば接触無しでダンスしていた。様々なテンポやリズムパターンの音楽に合わせて踊られ、移動していくダンスではない。

調査資料ではこれらのダンスの起源となる年代および概要に一貫性がないことがわかった。

## 起源

### 【1920年代】

**トリプル・スウィング** (スロー・クイック・クイック)というパターンで3つのステップによりダンスする。

**ダブル・スウィング** より速いテンポで踊られるパターンで2つのステップでダンスする。

### 【1930年代】

**リンディ** トリプル・スウィングからの発展形

**リンディ・ホップ** スウィングの 1 種で、より激しくアクロバティックになったもの。現代ではボールルームダンスのエキシビションで使われる。

**ジャイブ** 1930年代中盤から1940年代中盤にかけてアメリカで生まれたダンスで、楽団の演奏による「ビッグ・バンド・サウンド」に合わせて踊る。そのような楽団(バンド)には、ベニー・グッドマンやトミー・ドーシー、グレン・ミラーがいた。

現代ではジャイブは競技ダンスにおいてラテンアメリカンのカテゴリーの中に含まれる。

**ブギウギ** ジャイブの一種

**ボストン・ジャイブ** リンディやハッド・キックスに似ているもの

注)これらのダンスは多くの舞台で踊られることとなり、同じ基礎から構築されたものの、様々な名称で知られるようになった。

### 【1940年代】

**ジルバ** ジャイブから発展したダンスで、1920年代に行われた他のステップ・パターンが組み合わさったものである。

より早く、より活気に満ちたもので、リフトやジャンプがある。

第二次世界大戦中に米軍とともに世界中に広まり、イギリスでボールルームダンスへと発展した。

活発でアクロバティックな性質のため、いまでは公共ダンス場で踊られることは滅多にない。

現代では競技ダンスの一種目である。

## 【1950年代】

### ロックンロール

スウィングやリンディからニューヨークのハーレム地区で現れた新しいダンスである。

対して、音楽のロックンロールは黒人発祥の「リズム&ブルース」音楽から発展した。

まず、ビル・ヘイリーの「ロック・アラウンド・ザ・クロック」と呼ばれる音楽によって有名になり、エルヴィス・プレスリーの時代まで人気は続いた。

タイミングがより簡単であり活発でないことから「怠け者のジャイブ (Lazy Man's Jive)」として知られている(スリーステップの代わりにステップとタッチを使うことが多い)。

人々は自分の感情を自由に表現した。

## 【1960年代】

多種多様な音楽が次々と著しく誕生し、それに付随してカップルが接触せずに離れて踊るという特徴をもつダンスが生まれた。いずれも「自分のやりたいようにやる (do your own thing)」ダンスであり、合わせて踊る音楽であるポップミュージックがそうであるようにしよっちゅう変化した。これらのダンスはいまでも最新のポピュラー音楽で踊られている。

### ツイスト

カップルがお互いに向かい合って接触せずにその場で踊る。

チャビー・チェッカーによって人気となった音楽で踊る。

音楽に合わせてヒップをひねる動作が特徴である。

### 他のダンス

フルーグ、ワツシ、モンキー、スウィム、マッシュポテト、ブガルー

## 【1970年代】

### ディスコ

1960年代に開かれた「ディスコテック」にちなむ様々なダンス。そこではポピュラー音楽がたいいとても大きな音で演奏された。

### ハッスル

1975年に大流行となったダンスである。

よくスウィング・パターンで、カップルが一緒にダンスする。

ディスコ・タイプの音楽で、ときどきラテンのスタイルで演じる。

## 【1980年代】

「グランジ」の時代として知られる。ディスコは次第に消えていき、新しいダンスは出てこなかった。

## 【1990年代】

北米で「ライン・ダンス」と呼ばれるダンスが生じたが、これはスウィングのカテゴリーには属さない。

### ライン・ダンス

組まずに一人で踊るが、グループで列や円になって踊る。

詳細に振りつけられたステップ・パターンがあり、中にはボールルームダンスから取られたものもある。

「カントリー・ウエスタン」(カウボーイ・スタイル)のポピュラー音楽で踊る。

## 特徴

ほとんどの形式は活気に満ちた、楽しそうな、リラックスしたスタイルで、ときどき熱狂的である。

**拍子記号:**2/2(カットタイム)または4/4拍子

**テンポ:**かなり早いものもある。

ボールルーム・ジャイブ:1分間に4拍子44小節(176拍/分)

ボールルームス・ウィング:1分間に4拍子40小節(160拍/分)

ソーシャルダンス:非常に多くの種類がある。

**リズムパターン:**非常に多くの種類がある。以下の2つの例を上げる。

ボールルーム・トリプル・スウィング(ジャイブ)

テンポは様々だが「スロー・クイック・クイック」という3つのステップの基本パターンがある。

ビートカウント        1        “and”        2  
                                ステップ    クイック    ステップ

ロックンロール

より速いテンポで、しばしば3つのステップを行えず2つのステップになる。

ビートカウント        1        2  
                                ステップ    タッチ

ほとんどのダンスはとても活気に満ちている。

ステップパターンは、テンポとダンサーのスキルによって、入れ替えすることができる。

**一般的な音楽の表記法:**様々である。

## 一般的な楽器

ビッグ・バンド・サウンド:ブラス、リード、リズム楽器

ロック音楽:電子ギターとドラム

## CD の音楽

- |                   |                                |
|-------------------|--------------------------------|
| 1. トリプル・スウィング     | Jersey Bounce                  |
| 2. ダブル・スウィング      | In The Mood                    |
| 3. ロックンロール        | Rock Around the Clock          |
| 4. ツイスト           | Let's Twist Again              |
| 5. ディスコ           | Stay in' Alive                 |
| 6. ライン・ダンス(ウエスタン) | This Old Heart ( A Trush Push) |